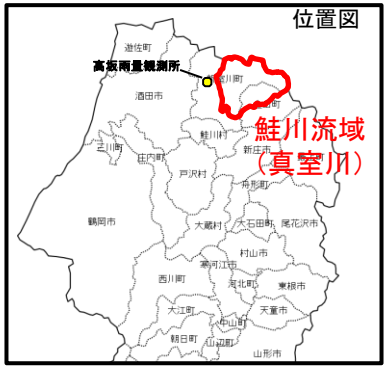
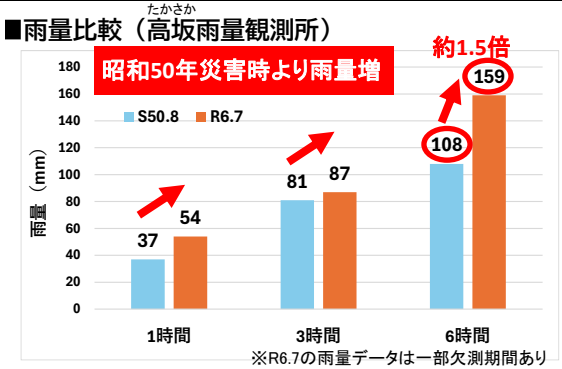
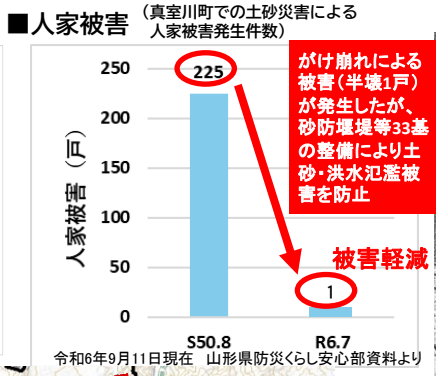
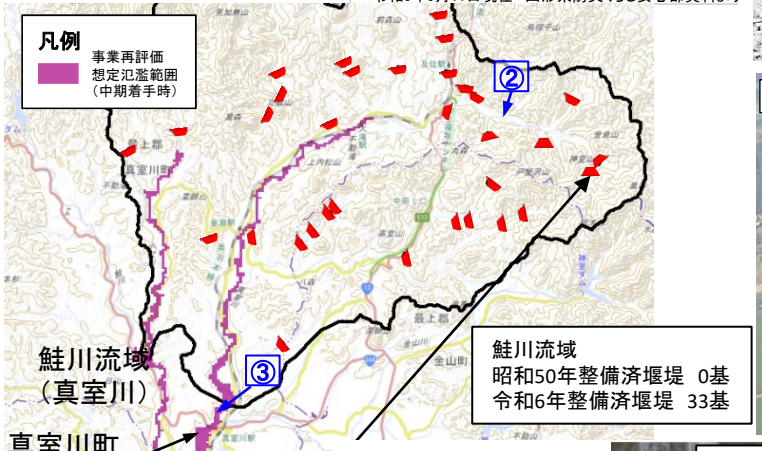
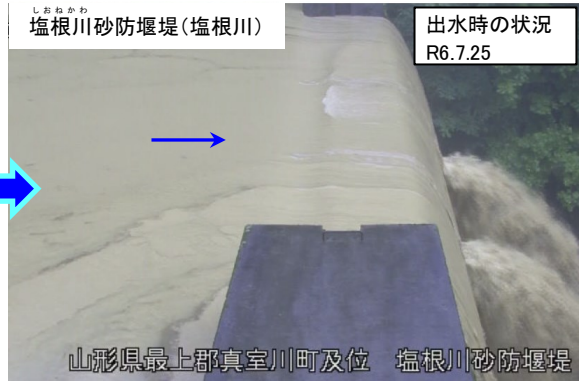
砂防事業による効果（最上川水系鮭川流域）

〇最上川水系鮭川流域での直轄砂防事業では昭和53年の事業着手から、鮭川流域において33基の砂防堰堤等を整備。
〇令和6年7月25日からの降雨では、鮭川流域に甚大な被害を及ぼした昭和50年8月6日真室川災害以上の雨量を観測したが、直轄事業により整備した砂防堰堤により下流地区への土砂流出を軽減し、下流の真室川町の市街地等への被害を軽減した。